

玉川大学脳科学研究所
応用脳科学研究センター
心の哲学研究部門研究会 2015年

応用脳科学研究センター「心の哲学」研究部門では、2015年度は前年度に引き続き、「批判的思考の脳科学と哲学」という共通テーマで下記の2回の研究会が開催された。

「心の哲学」研究部門 第5回研究会「批判的思考の脳科学と哲学」(5)

日時：2015年11月15日(日) 13:00～18:00

会場：玉川大学 大学研究棟 2014 5階 518教室

全体テーマ：「批判的思考の脳科学と哲学」(5)

主催：玉川大学脳科学研究所 応用脳科学研究センター

講演：①「動物の高次認知と批判的思考」

川合伸幸氏(名古屋大学)

②「議論のレッスン：論証を考える」

福澤一吉氏(早稲田大学)

名古屋大学の川合伸幸氏の講演では、チンパンジーをはじめとする動物の高次認知研究について、どのような批判的思考がなされてきたか、あるいは批判的思考にもとづいて考えることができるかという視点から、とくに動物の「意識」をテーマにした興味深い発表がなされた。

引き続いて、早稲田大学の福澤一吉氏の講演では、批判的思考(クリティカルシンキング)を大学の初年次教育の授業において、どのように具体的に実践しているのかが紹介された。とくに、トゥールミン法を用いて「論証」構造を見出し、それに基づいて、どのように批判的で論理的な思考を訓練するのが具体的に示された。

約20名の参加者があり、それぞれの講演に引き続いて、積極的な質疑応答とディスカッションが展開された。

「心の哲学」研究部門 第6回研究会「批判的思考の脳科学と哲学」(6)

日時：2016年3月19日(土) 13:00～18:00

会場：玉川大学 大学研究室棟 B1階 101教室

全体テーマ：「批判的思考の脳科学と哲学」(6)

主催：玉川大学脳科学研究所 応用脳科学研究センター

講演：①「大学教育における批判的思考」

久保田祐歌氏(徳島大学総合教育センター)

②「批判的思考と脳科学」

横山輝雄氏(南山大学)

徳島大学総合教育センターの久保田祐歌氏の講演では、批判的思考の定義や教育目標を明確にしたうえで、大学教育における批判的思考の導入およびその学習成果について、具体的で包括的な報告がなされた。とくにクリティカルシンキングの能力を測定する標準テストや海外の大学での批判的思考の実践例、哲学教育・心理学教育における批判的思考の動向などについて、豊富な資料をもとに有意義な発表がなされた。

南山大学の横山輝雄氏の講演では、「批判的思考と脳科学」というテーマを科学史的、哲学的な観点から論じるというユニークな試みがなされた。まず、批判的思考の定義や批判的思考教育の現状と展望などが提示されたうえで、批判的思考と精神医学と脳科学とを連関させる試みがなされ、最後に脳科学的人間理解から批判的思考への貢献がいかんにして可能かという問題提起がなされた。

両者の講演は同じ「批判的思考」を扱いながらも、論ずるスタンスが対照的であった。その意味でも大変有意義な研究会であり、白熱した議論の場となった。

(報告 文学部教授 中山剛史)